

3-B-1.

姫路→京阪神向け鉄鋼製品のコンテナによる海送化

<新日本製鐵(株)>

1. 概要

シフトした輸送機関	トラック ⇒ 船舶
輸送ルート	姫路 → 京阪神
主な対象貨物	鉄鋼製品
荷姿	コンテナ
出荷頻度	2~3日に1回程度

2. 背景（実施理由、狙い、導入の経緯）

1) 実施理由

- ・ 環境問題への対応
- ・ 物流システム全体の見直し

2) 狙い

- ・ 現インフラの有効活用とCO2 排出量の削減

3) 導入の経緯

- ・ 国土交通省が平成15年に募集した「環境負荷の小さい物流体系の構築を目指す実証試験」にエントリー
- ・ 陸送→海送化に伴うハンドリング回数増をコンテナ活用により抑制

3. 対策効果

項目	対策効果 (実施前を100とした場合の実施後の数値: 実施後/実施前×100)
燃料使用量(又はCO2 排出量)の対策効果	CO2 58%削減

4. 事業内容

